

conteco.AI サービス仕様書

1. はじめに

1.1 本書の目的

本仕様書は、conteco.AI の機能、利用方法、利用目的、およびサービス提供範囲を明確に定義することを目的としています。本書により、サービス提供者の責任範囲とユーザーの使用ルールを統一化し、適切なサービス利用を促進します。

2. サービス概要

2.1. conteco.AI とは

conteco.AI は、SEO を考慮した「記事」と WEB サイトで公開する単一のページである「ランディングページ」を生成 AI で手軽に制作できるサブスクリプションサービスです。AI が検索で上位に表示されているページを分析し、その結果を参考に記事や SNS 投稿の告知文、ランディングページの構成案を制作します。

3. サービスの利用目的と許可される利用方法

3.1. 本サービスの利用目的

本サービスは、以下の目的でのみ利用されることを想定しています。

1. 自社または顧客の Web サイトに掲載する SEO の効果が期待される記事の作成支援
2. 自社または顧客の Web サイトに掲載する SEO の効果が期待されるランディングページの構成案作成支援
3. SNS へ投稿するための告知文の作成支援
4. コンテンツマーケティング活動の効率化

3.2. 許可される利用方法

- 生成された記事またはランディングページ(以下、コンテンツ)を編集・加工し Web サイトへ掲載
- 生成されたコンテンツを参考にした独自コンテンツの作成
- 生成された SNS 告知文の投稿
- 商用利用

3.3. 禁止される利用方法

以下の利用は明示的に禁止されており、これらの行為に起因する問題についてサービス提供者は一切の責任を負いません。

1. 誹謗中傷、名誉毀損を目的としたコンテンツの生成
2. 虚偽の情報、フェイクニュースの拡散を目的としたコンテンツの生成
3. 著作権、商標権等の知的財産権を侵害するコンテンツの生成
4. 詐欺、違法行為を助長するコンテンツの生成
5. アダルトコンテンツ、わいせつな内容の生成
6. ヘイトスピーチ、差別的表現を含むコンテンツの生成
7. スпам目的での大量コンテンツ生成
8. 第三者のプライバシーを侵害するコンテンツの生成

4. 主な提供価値

4.1. 時間の節約

コンテンツ作成や投稿管理にかかる時間を劇的に削減します。

4.2. SEO を考慮したコンテンツ

AI が検索上位の記事を分析し、SEO を考慮したコンテンツ構成を提案します。

4.3. 一貫した品質の維持

ペルソナ設定やトーン指定により、ブランドに一貫したコンテンツを安定的に生成できます。複数のライターを抱える場合に発生しがちな品質のばらつきを解消します。

4.4. コスト削減

外部ライターへの発注コストや社内リソースの削減を実現します。

5. 機能仕様

5.1. 記事作成機能

SEO 効果が期待できる記事を生成する機能です。ユーザーが入力したキーワードやペルソナ情報を基に、検索上位に掲載されているページの分析し、その傾向をふまえた記事を作成します。

5.2. ランディングページ作成機能

ランディングページの構成案を生成する機能です。

5.3. SEO 分析機能

Google などの検索エンジンにおいて、指定したキーワードで上位に表示される複数のページの傾向を分析する機能です。SEO 効果が期待できるコンテンツの生成を支援します。

5.4. ペルソナ設定機能

ターゲットとする読者およびコンテンツの作成者のペルソナを設定・保存する機能です。設定したペルソナは繰り返し利用でき、ターゲットに対し影響力のあるコンテンツ生成を支援します。

5.5. ドキュメントアップロード機能

コンテンツを生成する際の参考資料となるドキュメントをアップロードおよび管理する機能です。

5.6. SNS 告知文生成機能

生成した記事やランディングページを宣伝するため、SNS 投稿用の告知文を自動生成します。Facebook、X (旧 Twitter) 等、主たる SNS プラットフォームに最適化された文面を作成します。

6. コンテンツ生成フロー

6.1. 標準的な生成フロー

ステップ 1: プロジェクト作成

ユーザーがキーワード、ペルソナ、参考にしたいドキュメントやページの URL、記事のトーンを入力します。

ステップ 2: SEO 分析

conteco.AI がユーザーの入力情報に基づいてキーワードを分析し、検索上位記事の傾向を把握します。

ステップ 3: コンテンツ生成

分析結果とユーザーの指定情報を参照し、記事またはランディングページを生成します。

ステップ 4: 確認・編集

ユーザーは生成されたコンテンツを確認し、必要に応じて編集を行います。

ステップ 5: 活用・公開

ユーザーは生成されたコンテンツをコピーし、自身の Web サイトに掲載、または SNS 投稿として活用します。

7. 責任範囲と免責事項

7.1. サービス提供者の責任範囲

impact M co., Ltd.（以下「当社」）は、以下の範囲においてサービス提供の責任を負いません。

1. 本仕様書に記載された機能の提供
2. サービスの安定稼働のための合理的な努力
3. ユーザーサポートの提供
 - 3-1. 対応方法
 - ・ サービスサイト上のヘルプデスクから受付、メールによる回答
 - 3-2. 対応時間
 - ・ 平日（月～金）10:00～18:00
（土、日、祝日、年末年始は除く）
4. セキュリティ対策の実施

7.2. 免責事項

当社は、以下の事項について責任を負いません。

1. ユーザーが生成したコンテンツの内容、正確性、適法性
2. 生成されたコンテンツを利用したことによる第三者との紛争
3. 本仕様書の「禁止される利用方法」に該当する利用に起因する損害
4. 生成されたコンテンツの SEO 効果の保証
5. 天災、通信障害等の不可抗力によるサービス停止
6. ユーザーの過失または故意による損害

7.3. コンテンツの取り扱いに関する注意事項

- ・ 生成されたコンテンツは、ユーザー自身の責任において確認・編集の上、使用してください
- ・ AI が生成したコンテンツには、事実と異なる情報が含まれる可能性があります
- ・ 著作権等の権利侵害がないか、ユーザー自身でご確認ください
- ・ 生成されたコンテンツをそのまま公開することは推奨しません。必ず人間による確認・編集を行ってください

8. 法的防御のための明確化事項

8.1. 利用規約との関係

本仕様書は、利用規約と併せて、サービスの利用方法と利用目的を明確化するものです。ユーザーは本仕様書に記載された利用目的・利用方法の範囲内でサービスを利用するものとし、これに反する利用によって生じた問題については、ユーザー自身が責任を負うものとします。

8.2. 違反時の措置

本仕様書に定める禁止事項に違反した場合、当社は以下の措置を取ることができます。

- 警告の通知
- サービス利用の一時停止
- アカウントの永久停止
- 法的措置の検討

8.3. 第三者からの請求に対する対応

ユーザーが生成したコンテンツに関して第三者から当社に対して請求、訴訟その他の法的措置がなされた場合、当該ユーザーは自己の責任と費用において当社を防御し、当社に生じた損害を賠償するものとします。

9. 改訂履歴

バージョン	日付	変更内容
1.0	2025年12月	初版作成